# 令和６年度第２回練馬区立美術館運営協議会　次第

日 時：令和７年３月19日（水）午後２時
場 所：サンライフ練馬　研修室

１　令和７年度事業計画（案）
（１）収支予算
（２）展覧会事業
（３）教育普及事業
（４）地域連携事業
（５）資料収集・整理、保存事業
（６）広報業務
（７）施設貸出事業

２　令和６年度事業計画（中間報告）
（１）展覧会事業
（２）美術作品の収集事業
（３）広報活動と反響

３　その他

# 令和６年度

# 第２回　練馬区立美術館運営協議会資料

# 令和７年３月

# 令和６年度第２回練馬区立美術館運営協議会資料　目次


練馬区立美術館運営協議会委員名簿　1
練馬区立美術館運営協議会条例　3

１　令和７年度事業計画（案）　5
（１）収支予算　5
（２）展覧会事業　6
アートマルシェ 2025「身体で感じる緑とアート」展　7
幕末・明治の浮世絵展―江戸・東京の都市と周縁―（仮称）　8
（３）教育普及事業　9
（４）地域連携事業　11
（５）資料収集・整理、保存事業　11
（６）広報業務　11
（７）施設貸出事業　11

２　令和６年度事業計画（中間報告）　12
（１）展覧会事業　12
（２）美術作品の収集事業　14
（３）広報活動と反響　15

# 第20期　練馬区立美術館運営協議会委員名簿

| | 氏　名 | 役　　職 |
|---|---|---|
| 学識経験者 | 髙橋（タカハシ）　幸次（コウジ） | 元日本大学芸術学部 教授 |
| | 佐藤（サトウ）　康宏（ヤスヒロ） | 東京大学名誉教授 |
| | 内藤（ナイトウ）　正人（マサト） | 慶応義塾大学教授 |
| | 馬渕（マブチ）　明子（アキコ） | 日本女子大学名誉教授 |
| | 田中（タナカ）　淳（アツシ） | 大川美術館長 |
| | 関（セキ）　直子（ナオコ） | 早稲田大学文学学術院教授 |
| 練馬区議会議員 | 浜田（ハマダ）　ゆきひろ | 区議会議員 |
| | 富田（トミタ）　けんじ | 区議会議員 |
| | 小松（コマツ）　あゆみ | 区議会議員 |
| | 高口（コウグチ）　ようこ | 区議会議員 |
| 公募区民 | 須藤（スドウ）　麻世（アサヨ） | 公募区民 |
| | 畑（ハタ）　智江子（チエコ） | 公募区民 |
| | 石原（イシハラ）　秀男（ヒデオ） | 公募区民 |
| 美術団体関係者 | 吉田（ヨシダ）　巳蔵（ミゾウ） | 練馬・文化の会代表 |
| | 島田（シマダ）　紘一郎（コウイチロウ） | 練馬区美術家協会会長 |
| 学校教育関係者 | 小室（コムロ）　賢一（ケンイチ） | 区立中学校長 |
| | 宮崎（ミヤザキ）　晴美（ハルミ） | 区立小学校長 |

# 練馬区立美術館運営協議会条例

昭和60年10月８日
条例第45号

（設置）

第１条　練馬区立美術館（以下「美術館」という。）の運営方針および事業計画を協議するため、練馬区立美術館運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（所掌事項）

第２条　協議会は、区長の諮問に応じてつぎに掲げる事項について審議し、答申する。

(1)　美術館の運営方針に関すること。

(2)　美術館の事業計画に関すること。

(3)　前２号に掲げるもののほか、区長が必要と認める事項

２　協議会は、前項各号に掲げる事項について、区長に意見を述べることができる。

（定数）

第３条　協議会は、委員19人以内をもって組織する。

（委員）

第４条　委員は、つぎの各号に定めるところにより、区長が委嘱する。

(1)　学識経験者　８人以内

(2)　練馬区議会議員　４人以内

(3)　区民　３人以内

(4)　美術団体関係者　２人以内

(5)　学校教育関係者　２人以内

２　前項第３号に規定する区民は、公募により選任するものとする。

（任期）

第５条　委員の任期は、２年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合における補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

２　委員は、再任されることができる。

（会長および副会長）

第６条　協議会に会長および副会長を各１人置く。

２　会長および副会長は、委員が互選する。

３　会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

４　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

（会議）

第７条　協議会は、会長が招集する。

２　協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

３　会議の議長は、会長が務める。

４　協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

５　会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を聴くこ

とができる。

（部会）

第８条　協議会は、第２条第１項に規定する事項について調査検討を行うため、部会を置くことができる。

２　部会は、会長の指名する委員をもって組織する。

３　部会は、協議会の求めがあったときは、必要な事項を報告しなければならない。

（庶務）

第９条　協議会の庶務は、地域文化部において処理する。

（委任）

第10条　この条例の施行について必要な事項は、練馬区規則で定める。

付　則

この条例は、公布の日から施行する。

付　則（平成23年12月条例第53号）

この条例は、平成24年４月１日から施行する。

付　則（平成26年12月条例第49号）

この条例は、平成27年４月１日から施行する。

## 1 令和7年度 事業計画（案）

### (1) 収支予算

#### ① 指定管理者収支予算

（単位：千円）

| 経費種別 | 支出 | 施設管理費 | 事業費 | 人件費 | 収入 | 指定管理業務費 | 利用料金・物販等 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人件費 | 90,960 | 0 | 0 | 90,960 | 90,960 | 90,960 | 0 | 0 |
| 美術館維持経費 | 110,992 | 110,992 | 0 | 0 | 110,992 | 110,527 | 465 | 0 |
| 展覧会事業費 | 22,771 | 0 | 22,771 | 0 | 22,771 | 21,581 | 890 | 300 |
| 教育普及事業費 | 11,550 | 0 | 11,550 | 0 | 11,550 | 10,250 | 800 | 500 |
| 収蔵品移転準備費 | 51,349 | 0 | 51,349 | 0 | 51,349 | 47,863 | 0 | 3,486 |
| 練馬区立美術館維持運営費　計 | 287,622 | 110,992 | 85,670 | 90,960 | 287,622 | 281,181 | 2,155 | 4,286 |

#### ② 区直接執行予算（美術館維持運営費・美術館再整備事業経費）

| 項目 | 支出額 |
|---|---|
| 美術館運営協議会委員報酬 | 447 |
| 資料収集委員会委員等謝礼 | 190 |
| 再整備実施設計委託料等 | 534,776 |
| 消耗品費・印刷費等 | 1,455 |
| 区執行額計 | 536,868 |

#### 【参考】区直接執行予算（美術の森緑地維持管理費）

| 項目 | 支出額 |
|---|---|
| 光熱水費 | 186 |
| 消耗品費 | 33 |
| 樹木せん定料 | 2,075 |
| 維持管理等委託料 | 4,417 |
| 維持補修費 | 1,032 |
| 区執行額計 | 7,743 |

## (2) 展覧会事業

### 令和7年度 展覧会等事業日程(案)

| 会期 | 展覧会名 | 会場 | 担当 |
|---|---|---|---|
| 4月6日<br>｜<br>4月13日<br>＜7日間＞ | 第71回練馬区美術家協会展 | 練馬区立美術館 | |
| 9月10日<br>｜<br>9月28日<br>＜17日間＞ | アートマルシェ2025<br>「身体で感じる緑とアート」展 | 美術の森緑地<br>サンツ中村橋商店街<br>練馬区立美術館 | 新井 |
| 12月11日<br>｜<br>12月16日<br>＜5日間＞ | 第57回練馬区民美術展【前期】 | 未定 | |
| 12月21日<br>｜<br>12月26日<br>＜5日間＞ | 第57回練馬区民美術展【後期】 | 未定 | |
| 1月25日<br>｜<br>3月8日<br>＜37日間＞ | 幕末・明治の浮世絵―江戸・東京の都市と周縁―(仮) | 練馬区立石神井公園<br>ふるさと文化館 | 加藤 |

※展覧会はすべて入場無料

# アートマルシェ 2025「身体で感じる緑とアート」展　　開催要項

**1　開催趣旨**　　まちとアートを楽しむイベント「アートマルシェ 2025」の一環として開催する現代アート展。「身体で感じる緑とアート」をテーマに、5 人の作家 ―廣瀬智央、山口啓介、渡辺泰幸、中村萌、白井晴幸―がコミュニティの参加と協力を得ながら、美術館（ロビー等）、美術の森緑地、中村橋各所を会場に作品を展示します。花や果実を用いたインスタレーション、彫刻、サウンド・オブジェ、パノラマ風写真など多岐にわたる作品を美術館のみならず、まちなかに散在させることによって、今日の多様な美術表現の一端を祝祭的な雰囲気のなかで紹介します。本展は、新しい練馬区立美術館の基本構想の一つである「まちと一体となった美術館」に基づき開催するもので、現代アートに気軽にふれる機会を広く提供して、まちに新しい語らいの輪が広がることを目指すとともに、アートの場としての中村橋の可能性を追求してまいります。

展覧会に併せて、出品作家による各種ワークショップを実施。また、一般社団法人パフォーミングアーツ協会とともに、子どもたちと一緒に作る植物や昆虫などの小道具や衣装に合わせたダンスを考えるワークショップを開催し、商店街を練り歩くパフォーマンスを行います。

**2　会　期**　　令和７年９月 10 日（水）～ ９月 28 日（日）　実働 17 日間

**3　会　場**　　練馬区立美術館、美術の森緑地、サンツ中村橋商店街

**4　主　催**　　練馬区立美術館（公益財団法人練馬区文化振興協会）

**5　内　容**　　彫刻、写真、インスタレーションなど

**6　小冊子**　　制作する（屋外作品設置場所を記したマップ付）

**7　観覧料**　　無料

**8　観覧者見込**　6,000 人（約 353 人／日）

**9　担　当**　　学芸員　新井晃

## 幕末・明治の浮世絵―江戸・東京の都市と周縁―（仮称）　開催要項

1　開催趣旨　　休館中の美術館の展覧会事業の一環として、石神井公園ふるさと文化館にて、互いの所蔵品を活用し、それぞれの学芸員のアイデアを合わせ、企画・運営する展覧会を開催する。

江戸・東京という大都市で育まれた浮世絵の様相、まだ鄙であった武蔵野、練馬へ伝わったコレクションの経緯、都市と周縁という切り口で幕末・明治の浮世絵を読み解く展覧会を予定している。

2　会　　期　　令和８年１月 25 日(日)～３月８日(日)　実働 37 日間

3　会　　場　　練馬区立石神井公園ふるさと文化館
〒177－0041　東京都練馬区石神井町 5－12－16
Tel：03-3996-4060　Fax：03-3996-4061

4　主　　催　　練馬区立美術館（公益財団法人練馬区文化振興協会）

5　内　　容　　版画、肉筆画など　約 70 点

6　図　　録　　作成する

7　観 覧 料　　無料

8　イベント　　ギャラリートークを開催

9　観覧者見込　　15,355人(415人／日)

10　担　　当　　練馬区立美術館学芸員（加藤陽介）、 石神井公園ふるさと文化館学芸員

(3) 教育普及事業

## 令和７年度　教育普及事業計画(案)

令和7年2月28日現在

### Ⅰ）展覧会関連事業

| | 事業名 | 概要 |
|---|---|---|
| 1 | 浮世絵展関連<br>ギャラリートーク | 《内容》<br>「幕末明治の浮世絵―都市と周縁」展（仮称）をより楽しんでいただくよう、担当学芸員が鑑賞者とともに展示室をまわりながら、作品や鑑賞のポイントを解説。<br><br>※展覧会期間（令和8年1月25日（日）～3月8日（日））に2回程度開催予定<br>※【対象】誰でも可　【定員】なし　【参加費】無料 |

### Ⅱ）講演会・ワークショップ等

| | 事業名 | 概要 |
|---|---|---|
| 1 | 中高生の美術ゼミ | 《目的》<br>中高生を対象とした講座等を実施し、10代から美術の世界を知り、美術への興味・理解を深める機会を提供する。また、将来にわたる美術館ファンに繋げる。<br><br>《内容》<br>中高生を初めて対象とする「連続美術ゼミ」。<br>本物のアートにふれることを目的に、著名なアーティスト、美術史家、研究者、修復家等の「美術」を支える様々な分野のプロフェッショナルを招き、学校では経験できない講座・制作体験を提供する。 年10回の連続講座とし、修了証書も発行予定。<br>また、単回での参加も一定割合可能とする。<br>動画や記録集で、参加できない方や対象外の方も学べる機会の提供も予定している。<br><br>※年10回開催予定<br>※【対象】中高生　【定員】各回30人（延300人）　【参加費】（1回）500～1000円 |
| 2 | 講演会シリーズ<br>「美術と社会」 | 《目的》<br>本格的な美術講座を行い、区民の美術に対する理解・興味を深める。<br><br>《内容》<br>令和6年度にスタートした連続講演会。<br>様々なジャンルの第一線で活躍する専門家を講師として招き、「美術を通して社会を見つめる」という切り口から現代の知を探求する。<br>令和7年度は「近代美術」をテーマに実施。<br><br>※年5回開催予定<br>※【対象】中学生以上　【定員】各回100人<br>【参加費】（1回）1,000円 |
| 3 | 小学生対象の<br>ワークショップ | 《目的》<br>小学生が造形に親しむことで美術への興味関心を培い、想像力を養う。<br><br>《内容》<br>小学生対象のワークショップを年6回開催。<br>アーティストやデザイナーなどを講師として招聘する。<br>手を動かす楽しさや造形表現への関心を培い、想像力を養えるような講座とする。<br>美術館のほか、美術館への交通の便が悪い区内地域でもワークショップを実施し、美術に親しむ機会を隔たりなく提供する。<br><br>※年6回開催予定<br>※【対象】小学生　【定員】各回10～30人　【参加費】（1回）100～1000円 |

**III）施設等紹介事業**（施設や所蔵品から美術館を知るプログラム）

| | 事業名 | 概要 |
|---|---|---|
| 1 | 美術館バックヤードツアー | 《目的》<br>バックヤードなど普段見られない場所を見てもらい、美術館への興味および関心に繋げる。<br><br>《内容》<br>美術館の施設見学ツアー。<br>バックヤードなど普段公開していない場所をツアーで巡り、美術館についてより深く知ってもらう。<br>展示室で作品輸送に向けた作品の撮影や作品点検実施時期には、それらの作業も可能な範囲で見てもらう。<br>小学生のお子さんから大人まで楽しめるプログラムを予定。<br><br>※年4回開催予定<br>※【対象】小学生以上　【定員】各回20人（延80人）　【参加費】無料 |

**IV）アートマルシェ事業**

| | 事業名 | 概要 |
|---|---|---|
| 1 | アートマルシェ | 《目的》<br>美術館の基本構想のコンセプトのひとつである「まちと一体化した美術館」に基づく事業として、まちと人とアートが祝祭的な雰囲気の中で出会う場を創出する。<br><br>《内容》<br>練馬区の「美術のまち構想」の取り組みの一環として、練馬区美術館再整備まちづくり担当課、図書館とともに実施するイベント。<br>美術館は、展覧会とワークショップ、並びにパフォーマンス事業を主催事業として実施する。展覧会は、美術の森緑地、中村橋商店街各所、美術館の一部を使って作品を展示し、アートマルシェの実施期間をこえて一般公開する。ワークショップは、展覧会の出品作家による、主に子どもを対象とした内容を検討中。パフォーマンス事業は、パフォーミングアーツ協会の協力のもと、子どもたちの参加を得て、パレードを実施。パレードに先立ち、小道具や衣装の制作、ダンスの予行演習を兼ねたワークショップを行う。<br><br>※開催予定日：令和7年9月13日（土）、9月14日（日）<br>展覧会：　令和 7 年 9 月 10 日（水）～ 9月 28 日（日）<br>※【対象】【定員】【参加料】は催しものによって異なる。 |

**V）学校関連事業（スクールプログラム）**　パンフレットを作成し各学校に配布する。

| |
|---|
| ① 施設見学　各学校の学習目的に合わせて館内（バックヤードを含む）を案内し、施設を紹介する。 |
| ② 出張プログラム　担当者が学校へ赴き展覧会の味方や美術制作などの授業を行う。 |

### (4) 地域連携事業

| |
|---|
| ① サポーター事業　開館時の水曜日の午後に資料整理活動等を行う。 |
| ② 近隣商店街との連携　美術館で商店街発行クーポンを配布。また、商店街に展覧会ポスター・チラシを掲出。 |

### (5) 資料収集・整理、保存事業

| |
|---|
| 資料の収集業務(一次候補の抽出) や整理・保管、収蔵品移転に伴い、資料の点検・撮影等を行う。 |

### (6) 広報業務

| |
|---|
| ニュースレターの発行、ホームページ発信、SNSの活用などにより広報活動を行う。 |

### (7) 施設貸出事業

| | 対象施設 | 内容等 |
|---|---|---|
| 1 | 創作室 | 利用できる方：美術作品を制作する個人やグループに貸出。<br>午前・午後を単位として1か月に4枠以内まで利用可能。<br>利用料金は午前 (10～午後1時) 1,200円、午後 (2～6時) 1,400円。 |
| 2 | 一般展示室<br>(区民ギャラリー) | 美術作品の展示発表を目的とする個人、サークルなどに貸出。<br>1日単位、連続6日以内 (展示・撤去を含む) まで利用可能。<br>利用料金は1日あたり4,000円。 |

## 2 令和6年度 事業報告(中間)

### (1) 展覧会事業

#### 令和6年度 展覧会事業日程および観覧者数

令和7年2月28日時点

(ア) 企画展・コレクション展

| 開催期間 | 展覧会 | 開催日数 | 観覧者目標(1日当り) | 観覧者実数(1日当り) | 目標比(%) |
|---|---|---|---|---|---|
| 5月19日(土)<br>～7月7日(日) | 「三島喜美代―未来への記憶」展 | 43 | 17,200<br>(400) | 17,381<br>(404) | 101.1% |
| 7月28日(日)<br>～9月23日(月・祝) | 「平田晃久―人間の波打ちぎわ」展 | 50 | 22,500<br>(450) | 18,381<br>(368) | 81.7% |
| 10月6日(日)<br>～12月25日(水) | 「追悼 野見山暁治 ―野っ原との契約」展 | 69 | 13,800<br>(200) | 10,552<br>(153) | 76.5% |
| 3月7日(金)<br>～3月30日日金) | 「トーク・トーク 40年のコレクションと展覧会」 | 21 | 2,100<br>(100) | 2,100<br>(100)<br>(見込) | 100.0% |
| | 合 計 | 183 | 55,600<br>(304) | 48,414<br>(265) | 87.1% |
| | 前年度 | 254 | 66,440<br>(262) | 44,199<br>(174) | 前年度比<br>109.5% |

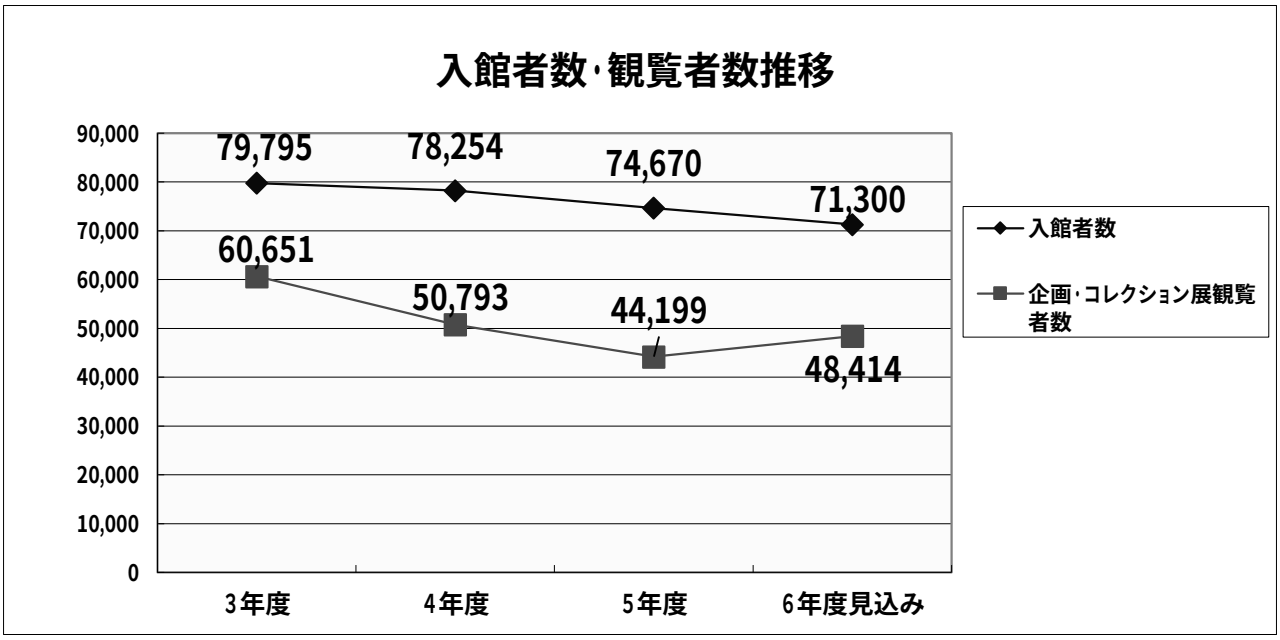
(イ) 各種展覧会

| 開催期間 | 展覧会 | 開催日数 | 観覧者実数(1日当り) | |
|---|---|---|---|---|
| 4月29日(月・祝)<br>～5月6日(月・休) | 第70回練馬区美術家協会展 | 7 | 1,317<br>(188) | |
| 2月13日(水)<br>～2月28日(金) | 第56回練馬区民美術展 | 10 | 2,470<br>(247) | |
| 合 計 | | 17 | 3,787<br>(223) | 前年度比<br>15.2% |
| 前年度 ※ | | 29 | 24,857<br>(857) | |

※前年度は学校展(中学校作品展3,308人、小学校図工展6,765人、書初め展10,816人)計20,889人を含む。

(ウ) 入館者数

| 入館者数比較 | 5年度 | 6年度 | 前年度比 |
|---|---|---|---|
| | 74,670 | 71,300<br>(見込) | 95.5% |



## (2) 美術作品の収集事業

### 令和5年度　美術作品の収蔵状況

（令和6年3月31日現在）

| 年度 | 日本画 | | 洋画 | | 版画 | | 工芸 | | 書 | | 彫刻･立体 | | その他 | | 計 | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | |
| S59 | 6 | | 9 | 1 | | | 1 | 2 | | | | | | | 16 | 3 | 19 |
| 60 | 1 | 1 | 5 | 1 | | 1 | | | | 1 | | | | | 6 | 4 | 10 |
| 61 | | 7 | 14 | 221 | 14 | 28 | | | | | | | | 317 | 28 | 573 | 601 |
| 62 | 3 | 1 | 32 | 16 | 9 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 45 | 19 | 64 |
| 63 | 2 | 1 | 15 | 1 | 12 | | | | | | | | | | 29 | 2 | 31 |
| H1 | 2 | | 5 | 48 | | | | | | | | | | | 7 | 48 | 55 |
| 2 | 4 | 1 | 19 | 29 | 4 | 1 | | | | | | | | | 27 | 31 | 58 |
| 3 | 2 | 1 | 14 | 13 | | | | | | | | | | | 16 | 14 | 30 |
| 4 | 2 | 1 | 12 | 10 | 18 | 9 | | | | | | | | | 32 | 20 | 52 |
| 5 | 2 | | 1 | 2 | | | | | | | | | | | 3 | 2 | 5 |
| 6 | 1 | 1 | 15 | 7 | | 1 | | | | | 1 | | | | 17 | 9 | 26 |
| 7 | 2 | 4 | 4 | 3 | | 1 | | | | | | 1 | | | 6 | 9 | 15 |
| 8 | 1 | 2 | 2 | 9 | 5 | 1 | | | | | | | | | 8 | 12 | 20 |
| 9 | | | 12 | 2 | 1 | 46 | | | | | | | | | 13 | 48 | 61 |
| 10 | 3 | 4 | 12 | 21 | | | | | | | | | | | 15 | 25 | 40 |
| 11 | | 4 | 12 | 5 | | 134 | | | | | | | | | 12 | 143 | 155 |
| 12 | | 8 | | 11 | | | | | | | | | | | 0 | 19 | 19 |
| 13 | | | | 13 | | | | | | | | | | | 0 | 13 | 13 |
| 14 | | 29 | | 13 | | | | | | | | | | | 0 | 42 | 42 |
| 15 | | 1 | 6 | 8 | 12 | 77 | | | | | | | | | 18 | 86 | 104 |
| 16 | | 65 | | 6 | | | | | | | | | | | 0 | 71 | 71 |
| 17 | | 6 | | 20 | | | | | | | | | | | 0 | 26 | 26 |
| 18 | | 30 | | 121 | | 97 | | | | | | | | 8 | 0 | 256 | 256 |
| 19 | | 17 | | 40 | | | | 5 | | | | 7 | | 7 | 0 | 76 | 76 |
| 20 | | 8 | | 31 | | 21 | | | | | | | | | 0 | 60 | 60 |
| 21 | | 8 | | 44 | | 98 | | | | | | 13 | | | 0 | 163 | 163 |
| 22 | | 11 | | 168 | | 9 | | | | | | | | 3 | | 191 | 191 |
| 23 | | 8 | | 13 | | | | | | | | 1 | | 123 | | 145 | 145 |
| 24 | | 32 | | 10 | | 33 | | | | | | | | | | 75 | 75 |
| 25 | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 26 | | 13 | 1 | 422 | | 215 | | | | | | 22 | | 2084 | 1 | 2756 | 2757 |
| 27 | | 5 | | 97 | | 112 | | 25 | | | | | | 18 | 0 | 257 | 257 |
| 28 | | 25 | | 22 | | | | | | | | | | | | 47 | 47 |
| 29 | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 30 | | 5 | | 11 | | 25 | | | | | | | | 15 | | 56 | 56 |
| R1 | | 1 | | 2 | | | | 16 | | | | 3 | | 28 | | 50 | 50 |
| 2 | | 1 | | 12 | | 1 | | | | | | 17 | | 6 | | 37 | 37 |
| 3 | | | | 62 | | 1 | | | | | | 3 | | 30 | | 96 | 96 |
| 4 | | | 2 | 20 | | 5 | | | | | | | | | 2 | 25 | 27 |
| 5 | | 1 | | 32 | | 149 | | | | | | | | | | 182 | 182 |
| 合計 | 31 | 302 | 192 | 1567 | 75 | 1066 | 1 | 48 | 0 | 1 | 1 | 67 | 1 | 2640 | 301 | 5691 | 5992 |

令和6年3月31日現在
寄託作品　1,587点

購入･寄贈･寄託計　7,579点

## (3) 令和6年度 広報活動と反響

### 『三島喜美代-未来への記憶』

令和 6 年 5 月 19 日～7 月 7 日

＜新聞＞

【記事】

東京新聞　5 月 15 日
東洋経済日報社　5 月 17 日
陸奥新報　5 月 19 日
都政新聞　6 月 7 日
日本経済新聞　6 月 8 日
東京新聞　6 月 14 日夕刊
朝日新聞　6 月 18 日夕刊
毎日新聞　6 月 19 日夕刊
読売新聞　6 月 22 日、28 日

【一覧】

毎日新聞　5 月 10 日、17 日、24 日、31 日
6 月 7 日、14 日、21 日、28 日
7 月 5 日

＜雑誌＞

懸賞なび　4 月 22 日、6 月 1 日
アートコレクターズ　4 月 25 日
週刊大衆　5 月 7 日
散歩の達人　5 月 9 日
クロワッサン 5 月 10 日
FIGARO　5 月 20 日
月刊美術　5 月 20 日
月刊江戸楽　5 月 20 日
美術の窓　5 月 20 日
PEN　5 月 28 日
女性自身　6 月 11 日
芸術新潮　7 月号　6 月 25 日
いけ花龍生　7 月 1 日
イノセント・サバイバー～迷える子の生きる道
7 月 30 日

＜会員誌、フリーペーパー等＞

月刊 Kacce　5 月 1 日
陶説　5 月 1 日、6 月 1 日
光が丘 ima’am　6 月 1 日
西武ニュース remo　6 月 1 日
ライフアップ　6 月 1 日
ARIFT　6 月 14 日

＜ＷＥＢ＞

Fashion Press
インターネットミュージアム
個展なび
アートアジェンダ
Tokyo Art Beat
G-call
Tokyo Live & Exhibits
ART iT
タイムアウト東京
コモレバ WEB
ぴあ WEB／アプリ
Art Guide TOKYO

| | |
|---|---|
| スフマート | 美術屋・百兵衛 ONLINE |
| Padograph | 日本美術倶楽部 |
| Walker+ | 美術展ナビ |
| KAMADO | ARTnewsJAPAN |
| ぴあポイントサイト | ウェブ版「美術手帖」 |

＜その他＞
調布エフエム放送株式会社
練馬区役所庁舎内等モニター広告（4/22～7/7）
練馬区公式X（旧 Twitter ）5/24　6/8　7/3
練馬区公式 LINE　5/24　6/7　7/5
練馬区公式 facebook「多文化ねりま」6/12
貫井図書館だより
NHK ねこのめ美じゅつかん
NHK 日曜美術館 アートシーン
ジェイコム ジモトトピックス
テレビ朝日　グッド！モーニング

＜広告＞
西武鉄道 Smile ビジョン 5 月 20 日～5 月 26 日
SNS 広告（Facebook/Instagram/X）5 月 29 日～6 月 8 日
SNS 広告（Facebook/Instagram/X/Yahoo!YDA）6 月 17 日～6 月 26 日（X のみ 27 日まで）
京王エージェンシー駅貼りポスター（1 週間）

**『平田晃久―人間の波打ちぎわ』**

令和 6 年 7 月 28 日～9 月 23 日

＜新聞＞

| 【記事】 | | 【一覧】 | |
|---|---|---|---|
| 陸奥新報 | 8 月 11 日 | 読売新聞夕刊 | 7 月 29 日 |
| 毎日新聞夕刊 | 8 月 22 日 | 朝日新聞 | 8 月 6 日 |
| 朝日新聞朝刊 | 9 月 5 日 | 毎日新聞 | 7 月 19 日、26 日、 |
| 読売新聞朝刊 | 9 月 15 日 | | 8 月 2 日、9 日、16 日、23 日、30 日、 |
| | | | 9 月 6 日、13 日、20 日 |

＜雑誌＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日経アーキテクチュア | 7 月 11 日 | 住宅特集 | 8 月 20 日 |
| アートコレクターズ | 7 月 25 日 | 月刊 Kacce | 9 月 1 日 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 東京かわら版 | 7月28日 | 芸術新潮 | 10月号　9月25日 |
| With | 7月30日 | 新建築 | 9月号 |
| 月刊ブレーン | 8月1日 | GA JAPAN | 9-10月号 |
| ディスカバージャパン | 8月6日 | | |

＜会員誌、フリーペーパー等＞

putit ぶんか村 6.7号、8.9月号

＜ＷＥＢ＞

| | |
|---|---|
| MIRAI～ちょっと先のミライを探しに行こう | 東京医師歯科医師協同組合 HP |
| G-Call | KENCHIKU |
| スフマート | 美術展ナビ |
| Padograph | WEB さんたつ |
| アートアジェンダ | クリエイターズステーション |
| JDN | ぴあポイントサイト |
| インターネットミュージアム | 住居の会 |
| Fashion Press | Designboom |
| Walker+ | とっておきの練馬 |
| インテリア情報サイト | ウェブ版「美術手帖」 |
| 個展なび | 朝日新聞 DEGITAL |
| TECTURE MAG | artscape |
| web マガジン AXIS | Tokyo Live & Exhibits |
| architecturephoto.net | カーサブルータス |

＜その他＞

練馬区役所庁舎内等モニター広告(7/8～9/23)

練馬区公式ホームページ

練馬区公式X（旧 Twitter）　8/2　9/16

練馬区公式 LINE　7/26　8/2　9/20

練馬区公式 facebook「多文化ねりま」8/28

貫井図書館だより

NHK 日曜美術館アートシーン　9/8

＜広告＞

JDN バナー広告　7月12日～8月9日

SNS 広告（Facebook/Instagram/X）7月25日～8月24日

西武鉄道池袋 LED ビジョン　7月29日～8月4日

京王エージェンシー駅貼りポスター（1週間～2週間※駅による）

**『追悼　野見山暁治　野っ原との契約』**

**令和 6 年 10 月 6 日～12 月 25 日**

**＜新聞＞**

**【記事】**

| | |
|---|---|
| 新美術新聞 | 10 月 15 日 |
| 日経新聞夕刊 | 10 月 25 日 |
| 赤旗 | 11 月 1 日 |
| 西日本新聞 | 11 月 5 日 |
| 東京新聞 | 11 月 7 日 |
| 毎日新聞 | 11 月 18 日 |
| 毎日新聞（共同通信） | 11 月 29 日 |
| 朝日新聞夕刊 | 12 月 10 日 |

**【一覧】**

| | |
|---|---|
| 新美術新聞 | 8 月 15 日 |
| 毎日新聞 | 9 月 27 日 |
| | 11 月 8 日、15 日 |
| 美じょん新報 | 9 月 20 日 |
| 朝日新聞夕刊 | 10 月 1 日 |
| 読売新聞夕刊 | 10 月 21 日　11 月 18 日 |

**＜雑誌＞**

| | |
|---|---|
| 美術の窓 | 令和 5 年 12 月 20 日 |
| 月刊美術 | 8 月 20 日、10 月 20 日 |
| 月刊ギャラリー | 10 月 1 日 |
| 週刊文春 | 11 月 21 日 |

**＜会員誌、フリーペーパー等＞**

putit ぶんか村 10,11 月号

**＜ＷＥＢ＞**

アートアジェンダ
タイムアウト東京
G-Call
スフマート
Padograph
Fashion Press
ArtSticker
個展なび
Walker+
レッツエンジョイ東京
M&C
インターネットミュージアム
GOTOKYO
美術展ナビ
ウェブ版「美術手帖」
ぴあ
Tokyo Art Beat
練馬経済新聞
神戸新聞 NEXT
WEB 埼玉新聞
WEB 高知新聞
WEB 日本海新聞
WEB 沖縄タイムス
WEB 下野新聞
WEB 東京新聞
WEB 秋田魁新報
WEB 信濃毎日新聞
WEB 福井新聞
ぴあ「和田彩花のアートさんぽ」

＜その他＞
とっておき練馬
練馬区公式ホームページ
練馬区公式Ｘ（旧 Twitter）　9/17　10/6　10/25　11/12　11/29　12/15
練馬区公式 LINE　　9/27　10/11　10/25　11/15　11/29　12/13
練馬区役所庁舎内等モニター広告（10/1～12/25）
練馬区公式 facebook「多文化ねりま」10/30

**トーク・トーク 40 年のコレクションと展覧会**

令和 7 年 3 月 7 日～令和 7 年 3 月 30 日

＜雑誌＞
美術展ぴあ　1 月 20 日
芸術新潮 1 月増刊号　1 月 25 日

＜ＷＥＢ＞
スフマート
アートアジェンダ
「じゃらん net」観光ガイド
JR 西日本「おでかけガイド」
Walker+
個展なび
美術展ナビ
ArtSticker
ギャラリーガイドネット

＜その他＞
JR 西日本スマホアプリ「WESTER」
トヨタ（カーナビ）